

## 天皇杯 第30回全国車いす駅伝競走大会報告

3月10日、駅伝の発祥地である京都で天皇陛下御在位30周年天皇杯第30回全国車いす駅伝競走大会が開催された。

午前11時に小雨の中、国立京都国際会館前を出場した25チームが一斉にスタート、沿道の声援を受けて、福岡Aチームが大会新記録で優勝。2位大分Aチーム、3位京都Aチームであった。

当協会からは、福岡県2チーム、大分県2チーム、熊本県2チーム、佐賀県1チーム、鹿児島県1チームと長崎県と宮崎県合同の九州ブロックチームの9チームが参加した。

全体的に参加チームが減少する中で当協会からの参加チームは、各県の努力により出場チーム数を維持している。

今後も各県と連携を取りながら普及活動を模索し、参加チーム数の維持及び増加を図ってゆきたいと思います。

出場したチームの選手及びスタッフの皆さんお疲れ様でした。また、主催者を始めとする関係団体及び協賛企業そしてボランティアの皆様へ感謝です。

来年度の当協会は、様々な陸上教室やワークショップを予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。

結果：5区間21.3km

福岡A：優勝（42分53秒大会新記録）	大分A：準優勝（45分52秒）
福岡B：7位（55分52秒）	佐賀県：8位（56分28秒）
大分B：10位（58分37秒）	熊本県：12位（1時間00分43秒）
九州ブロック：14位（1時間03秒24）	鹿児島県：21位（1時間14分45秒）
熊本B：22位（1時間17分23秒）	

